

## 平成27年度 全国学力・学習状況調査の結果の報告と今後の取組について

文部科学省による「全国学力・学習状況調査」について、平成27年4月21日（火）に、6年生を対象として、「教科（国語・算数・理科）に関する調査」と「児童質問紙調査」を実施いたしました。

この度、本年度の調査結果を分析し、今後の取組についてまとめましたので、お知らせいたします。

学校の現状を知っていただくとともに、ご家庭での取組の参考にしていただきたいと思います。

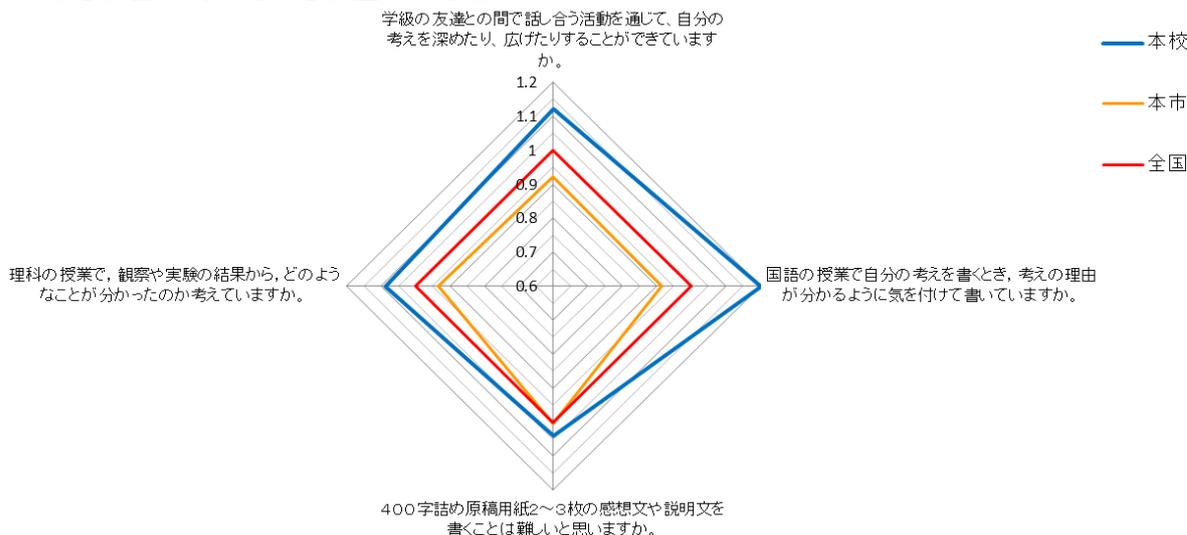
なお、本調査により測定できるのは、学力の特定の一部であり、学校における教育活動の一面に過ぎません。本校では、他の教科・領域も含め、総合的に学力向上を目指しています。

### 1. 教科に関する調査結果の概要

#### ① 学力調査結果と分析

教科・区分	学力調査の分析(傾向や特徴)	学力の状況
国語A	・漢字を読む問題については正答率が高かった。 ・文中の主語を捉えたり、登場人物の相互関係を捉えることに課題がある。	全国平均正答率との比較 下回っている。
国語B	・物語文の登場人物の行動を基にして、場面の移り変わりを捉えたり、登場人物の気持ちの変化を想像しながら考える問題において無回答率が高かった。	全国平均正答率との比較 下回っている
算数A	・四則計算の問題は正答率が高かった。 ・すべての領域での問題で昨年度に比べ、正答率を上回っている。	全国平均正答率との比較 下回っている。
算数B	・数と計算の問題において正答率を上回っている。 ・昨年度に比べて大幅に正答率が下がっている。	全国平均正答率との比較 下回っている。
理科	・全体的には本市の正答率を上回っている。特に、「観察・実験の技能」においては正答率が全国平均を上回っている。	全国平均正答率との比較 下回っている。

#### ② 学校における学習状況に関する調査結果と分析



・授業のはじめにめあてがきちんと示され、授業の流れがきちんとパターン化できている。その中で児童は自分の考えを発表したり児童相互で話し合ったりすることができている。  
 ・国語科の話合い活動では、積極的に取り組んでいる。しかしながら、自分の考えを説明したり、文章に書いたりすることに課題がみられ、解答に時間が足りなかった児童もいる。漢字を正しく書くことや、文章を書く活動を重視していくべきだと考える。授業で学んだことの定着と活用や応用力の育成が必要である。  
 ・理科の学習では、予測をもたせ観察や実験の結果から、科学的に考察する力の育成が必要である。

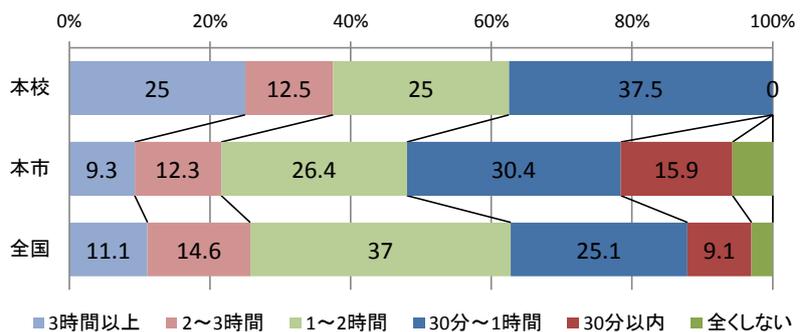
## 2. 家庭生活習慣等に関する調査結果の概要

学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾や家庭教師含む)

### ① 家庭学習習慣に関する調査結果と分析

・1時間以上家庭学習をしている児童の割合は高く、全国と比べて遜色はない。家庭学習の時間は長いですが、目標を立てた計画的な自主的学習に課題がある。

・家庭での読書の時間がさらに習慣づけられる具体的な取り組みをすることで、日本語の活用能力の向上による学力向上を図る。



### ② 生活習慣等に関する調査結果と分析

・いじめは絶対にいけないと思っている児童の割合が全国に比べて高い。

・テレビゲームや携帯電話に接している時間が長い児童の割合が高い。規範意識の学習を通して、適切な使い方を身に付けさせたい。

・自分に良いところがあると思ってる児童の割合が低い。また、自己有用感をもたせる生徒指導、特別活動を通して、自分の良さに気付かせたい。

## 3. 調査結果から明らかになった、課題解決のための重点的な取組

### ① 教科に関する取組

#### ◎ 国語科に絞った校内研究の実施

・本校主題研を「思考力・判断力・表現力を育成する授業の創造」～叙述に即して想像して読む力を育てる国語科学習指導～とした。そのために、年間を通じた音読、場面の組み立てをつかむための学習活動の工夫、書かれていることを根拠にして表現する言語活動の位置付けを手立てとして指導を行っていく。

#### ◎ 少人数学習等によるきめ細かな指導

・全学年で算数科の少人数学習やTTによるきめ細かな個に応じた学習指導を計画的に実施。

#### ◎ 学力向上のための全校一斉朝学習(やちごタイム)を充実し、基礎的基本的学習内容の定着を図る。

・月曜日と水曜日に「算数科の計算練習」、火曜日に音読暗唱ブック“ひまわり”等を活用した「音読練習」、木曜日に「読書や読書ボランティアによる読み聞かせ、金曜日に「漢字練習」などの活動を実施。

#### ◎ 放課後学習教室の実施

・希望する児童を対象に、放課後学習教室「やちごっ子教室」を毎週火曜日に実施し、昨年度に引き続き、国語科の練習問題に取り組む。

### ② 家庭生活習慣等に関する取組

#### ◎ 家庭学習のスタンダード化

・家庭学習チャレンジ週間に家庭学習チャレンジブックや「八児小学校家庭学習の手引き」を活用し自主的な家庭学習ができるよう指導する。

※「八児小学校家庭学習の手引き」は、本校HP:学力向上に資料を掲載

・児童の発達段階に応じた宿題への取組。

・家庭学習チャレンジ週間を夏休み前と冬休み前、春休み前に設け、保護者と連携して家庭での学習習慣化を促す。

・家庭学習マイスター賞への応募

#### ◎ 読書習慣の育成

・夏休みや冬休みの図書貸し出しを積極的に行い、家庭での読書時間の確保を図る。